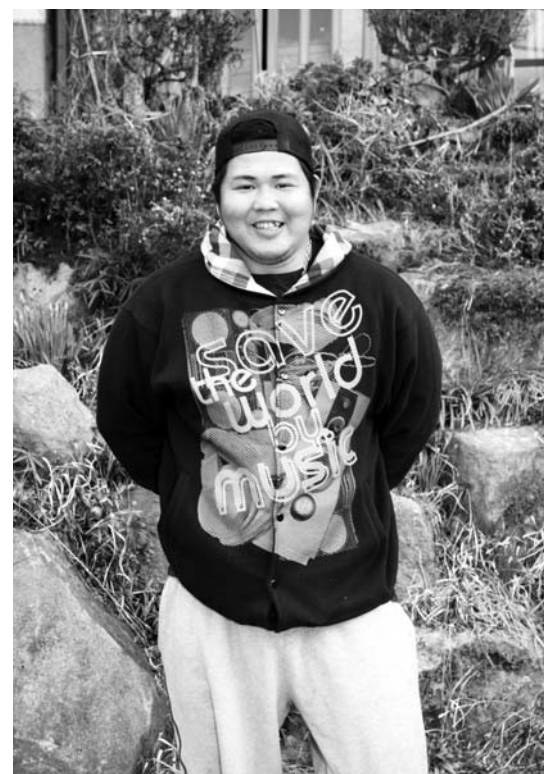


みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民「随想」リレー ⑭ これからの鮫川

関根 隆一 さん R y u u i c h i S E K I N E

せきね・りゅういち ●昭和54年5月生まれ。西山字大平在住。金成造園勤務。趣味…ドライブ、釣り、カラオケ。



私は、鮫川村で育って三十年が経ちました。昔と現在とでは、だいぶ変わってきています。一番に変わったと思うことは、西山小学校だと思います。小学校が統合し、今は老人ホームになってしまいました。小学生の頃、小学校の校庭でサッカーをしていたことが思い出深いので、少し悲しいです。

それから、最近、携帯電話が繋がるようになりました。やっぱり携帯電話が繋がるといういろいろと便利だと思います。

これからは、インターネットが村全域で使えないとダメだと思います。鮫川村の紹介は、ホームページなどでもしていると思いますが、豚や牛、加工食品などの産地直送のインターネット販売ができるようになれば、インターネットを使った産業も盛んになると思います。

いろいろと書きましたが、私はこの鮫川村が大好きです。県内、県外の人たちにも鮫川村の魅力が分かってくれればと思います。

最後に、私は一生、この鮫川村で楽しく暮らしていきたいと思っています。

■ 次は、高木勝之さん（赤坂中野字薄ヶ久保）にバトンタッチ！

支所 ☎024-522-6626

●福島県景観審議会委員公募のお知らせ
審議事項…福島県景観条例により定められたこと、その他県土の景観形成に関すること／募集人員…2名／応募資格…次の要件すべてに該当する方①県内に居住して満20歳以上であること②景観形成に関心があること③年2、3回程度開催される審議会に出席できること／任期…委員に委嘱された日から2年間／応募方法…応募申込書に必要事項を記入し、履歴書、作

文（テーマ：「福島らしい景観を守り育てていくためには」・意見・提言など800字以内、氏名記入、様式自由、ワープロなど使用可）と一緒に、福島県生活環境部まで持参または郵送してください。／応募受付…4月9日（金）当日消印有効／応募先・問い合わせ…福島県生活環境部環境評価課観室〒960-8670福島市杉妻町2-16 ☎024-521-7250

投稿
●安全講習会開催 村シルバー人材セン

ター主催の刈払機とチェーンソーの取り扱い講習会が3月13日～15日の3日間、村商工会館で行われ、受講生延べ108人に認定書が交付されました。[写真提供・水野茂男さん（宝木）]



広報 文芸



俳句

鮫川の岸边ゆらゆら猫柳
炊きたての湯気を香らすふきのとう
酒蔵の甘酒熱く小雪舞う
ほろ苦し路の躰入り油味噌
串刺の鮎並べある道の駅
地吹雪に立ちすくみたる異国の日
春彼岸墓に香煙ゆらゆらと
春寒し予算審議の遅々として
病む吾を孫が励ますひなまつり
館跡の攻防秘する斑雪

短歌

新聞の記事を綴りし奮戦記幾度めくるか悲惨なくさの
老いなれど心に若き保ちたく窓辺に寄りて陽を浴び背伸びす
門前に託す今年のわが願え聞くやきかずや福寿草の咲く
淡雪を被りし庭松愛でながら林魚場の釣り人を見やる
生を享け空しく過ぎし九十年青天井を無心に仰ぐ
一瞬のまたたきの間の悪戯か曾孫はお茶にと牛乳そそぐ

鷲野谷 満
岡部 シゲ
森 芳子
前田喜三子
松本 一郎
石井 幸子

組相手強力なりやとクロリティー今度は勝つぞと気合を込める
春うらら我が家に咲きし桜草茶呑み友等のなごみの花よ
お神酒上げ男孫の就職内定を家族みんなで胸撫でおろす
楽しみ今日はクロリティー大会とご供えるお膳に言葉添える
師と仰ぐ市来先生の歌碑建ちて山本不動に人目を引きける
小春日に干したる布団ふくらみて我が身をくるむ至福の寝心地
温かき二月の畑に草を引く素手に触れゆく土の温もり
雪も消え土のほのかな温もりの伝わる畑にキャベツを取れば
香華焚く訃報続きぬ春まだ届かぬ思いに吾は部屋にて
御来光始めて拝む暁の海 亡夫の声も波に聞こえて
天下り迄して税金使いたい今の制度に首かしげおり
柱時計止まりし如き日々となる九十五歳の姑入院す
家族らの絆に今日も結ばれて密かに抱く愛という文字
貧しくも耐えし戦後の日を思う隣組とう助け合いをも
週に一度訪い来る歌の師を待ちて記せし一首チラシの裏に
美しく生まれ変わってわが庭に咲く花さえや睨きものあり
娘より寒くないかと小荷物にしのばせて来し毛糸の襟巻
清流を利用してやまめの放流も観光事業として盛り上がる
高齢になっても伸びる影と爪こんな元気がなげ身に來ない
はらはらと散り敷く落葉北風は今日も無情の冷たさに吹く
わが里に花を愛でいる人増えて道端に迄咲かせて来たり
季の移り変わりを見ても立春に大雪の降るは何事ならむ
あれこれと野菜作りを目論みて廻る畑に土湯気の立つ坂本
国という名譽を背にす選手らの勝てば日の丸掲げて走る一平子

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案内・募集
●国税専門官採用試験(大学卒業程度)のお知らせ
仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティあふれる税務職員を募集しています。／受験資格…①昭和56年4月2日から平成元年

4月1日までに生まれた者②平成元年4月2日以降に生まれた者で大学を卒業した者および平成23年までに大学を卒業する見込みの者、または人事院が同等の資格があると認める者／受付期間…4月1日（木）から14日（水）まで／受検申込書の請求…最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局／試験日および試験内容…①第1次試験（教養試験、専門試験）6月13日（日）、②第2次試験（人物試験、身体検査）7月20日（火）～／問い合わせ…仙台国税局人事第二課 ☎022-263-1111

●交通遺児育成資金を貸付します
独立行政法人自動車事故対策機構では、交通遺児の健全な育成を図るため、育成資金を貸し付けています。／貸付対象者…自動車事故が原因で保護者が死亡したり、保護者に重い後遺障害が残ったりした家庭の中学卒業までの子ども／貸付金額…一時金＝15万5千円、毎月額＝2万円／貸付期間…貸し付けが決定した月から中学校卒業まで／利子…無利子／貸付条件…市町村住民税が非課税または均等額のみ課税など／問い合わせ…独立行政法人自動車事故対策機構福島



勲記を受け取る妻マサ子さん（右）

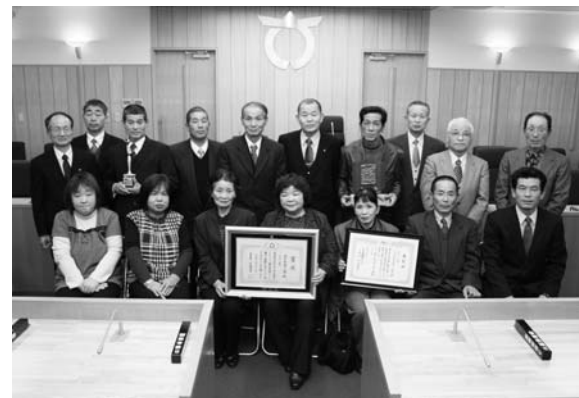
故芳賀喜一さんに旭日単光章 産業振興や福祉の向上に尽力

元村議会議長の故芳賀喜一さんへの叙勲(旭日単光章)伝達式は3月9日、芳賀さんの自宅で行われました。式では、芳賀さんの長男一さんや大楽村長が立ち合い、鈴木登三雄県南地方振興局長から芳賀さんの妻マサ子さんに勲記などが手渡されました。故芳賀さんは、昭和46年から村議会議員を4期16年務め、産業振興や福祉の向上に尽力されました。同54年からは、議長を2期8年努められ、議会の円滑な運営に尽くしました。

中沢めん羊の里づくり組合が 県の豊かなむらづくり顕彰受賞

県内で農業振興や地域活性化に取り組むを続ける営農団体をたたえる「豊かなむらづくり顕彰」の表彰式が3月18日、福島市で行われ、中沢めん羊の里づくり組合(円谷次男組合長)が表彰されました。

同組合は、集落活性化策としてめん羊の生産に取り組み、耕作放棄地の解消や餌の自給など地域循環型農業で、農業を核とした地域づくりが高く評価され、今回の受賞となりました。同日、円谷組合長らが役場を訪れ、大楽村長に受賞の報告をしました。なお、同組合は「豊かなむらづくり全国表彰」に推薦されます。



役場を訪れ、受賞を報告した中沢めん羊の里づくり組合のみなさん



村選挙管理委員会が 福島県選挙管理委員会委員長表彰を受賞

昨年8月に行われた第45回衆議院議員総選挙の功労者に村選挙管理委員会(前田榮委員長)が選ばれ、福島県選挙管理委員会委員長表彰を受賞しました。村選挙管理委員会は、衆院選において防災無線や広報紙を通じて村民に投票や棄権防止の呼びかけ、また村内の事業所を訪問し従業員への細やかな啓発活動や選挙の適正な執行などが評価され、今回の受賞となりました。伝達式は3月16日、白河市の県白河合同庁舎で行われ、鈴木登三雄県選挙管南地方事務局長(県南地方振興局長)から前田委員長に賞状が贈られました。



鈴木リキ斗さんに知事感謝状贈呈 福島県指導農業士退任式知事感謝状贈呈式

福島県指導農業士を退任された鈴木リキ斗さん(馬場)に知事感謝状が贈られました。鈴木さんは、優れた農業経営を行いながら、青年農業者の育成に指導的役割を果たす指導農業士として、平成4年から18年間、農業の振興に尽力されました。福島県指導農業士退任者の知事感謝状贈呈式は2月10日、郡山市のホテル華の湯で行われ、佐藤雄平福島県知事から鈴木さんに感謝状が贈られました。



ほんごう かな
本郷 加奈さん (25歳)
[西山字沼野沢在住]
誕生月 昭和59年12月
血液型 A型
星座 やぎ座
趣味 ドライブ

自然がいっぱいでほっとする村です。

- 仕事はどんなことをしていますか?
保育士の仕事をしています。浅川保育所で1歳ぐらいの子どもたちを見ています。
- 仕事で心がけていることはありますか?
子どもたちにケガや事故が起きないように気をつけて仕事をしています。
- 休日にはどんな風に過ごしていますか?
友だちと一緒にドライブや買い物に出かけます。
- これからチャレンジしてみたいことはありますか?
将来のために貯金をおきたいです。またスポーツが苦手なので、自分にあったスポーツを見つけてやってみたいです。

- 村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか?
自然がいっぱいで落ち着きます。ほっとする村ですね。
- 村に必要なもの、要望などありますか?
買い物をする場所が増えるといいですね。それと道路が広くなればいいと思います。
便利になるのはいいと思いますが、便利になりすぎないように、鮫川村らしさが残っててもらえればいいと思います。

次は、本郷聖子さん(西山字落合在住)の予定です。



3年生の授業風景

健康を考
えて今か
ら気をつ
けていこ
うと思
います。」
と感想を
述べてい
ました。

生活習慣病について学びました
三月四日、三年生の保健体育の授業で、生活習慣病について学習を行いました。授業では、本橋美恵子養護教諭と芳賀公美栄養教諭が講師を務め、生活習慣病が起る要因について詳しく説明を受けました。
また現在の自分の生活習慣をチェックし、予防の大切さを学びました。生徒たちは「十年後、二十年後の

学校だより

(第66回)

鮫川中学校 編
高橋 顕 校長
生徒 131人

三月十二日、第六十三回卒業証書授与式が厳粛な中で行われ、五十三名の卒業生が学び舎を巣立ちました。
在校生を代表して、芳賀亜沙美さんが送辞を述べ、卒業生に感謝の言葉とエールを送りました。それに対し、卒業生を代表して、増谷吉隆さんが三年間を振り返るとともに、新しい旅立ちの決意を堂々と述べました。
全校生徒で合唱した「旅立ちの日に」では、卒業生、在校生ともに、それぞれの思いを込めて見事に歌い上げました。

文・写真 鮫川中学校



先輩との別れを惜しんで

感動の卒業式
五十三名の卒業生が学び舎を
巣立ちました!